

2020年2月27日

報道関係各位

一般社団法人電子情報技術産業協会

## JEITA、AV&IT 機器の世界需要動向を発表

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 遠藤 信博 日本電気株式会社取締役会長）のAVC部会は、本日、『AV&IT 機器世界需要動向 ～2024年までの世界需要展望～』を発行し、AV&IT 機器の世界需要動向を発表しました。本調査は1991年より継続して実施しており、今回で30回目となります。外部機関にて策定した2024年までの需要に関する数値をベースにAVC部会をはじめとした関連事業委員会参加会社を対象としたアンケートおよびヒアリング調査の結果を取りまとめて推計しています。なお、今回発表した需要動向には新型コロナウイルスによる経済への影響を含んでおりません。

### ■主な品目の世界需要動向

#### フラットパネルテレビ

2020年の世界需要は2億2,455万台（対前年比1.4%増）で、買い替えの本格化が進む日本や地上デジタル放送完全移行によるASEAN地域での需要増の一方、北米や西欧、中国は横ばいの推移となると見込まれています。2024年までの平均伸び率は1.2%で、世界需要としては今後横ばい傾向で推移すると見込まれています。日本国内の2020年の需要は616万台（対前年比26.2%増）で、引き続き地上デジタル放送移行時の特需からの買い替えが見込まれるほか、有機ELテレビや東京オリンピック・パラリンピックによる需要喚起などの要因により、需要増加が見込まれています。また、4K対応が標準化している40V型以上の買い替え需要の高まりなどにより、国内では2019年において4K化率が過半数を超えました。今後も高画質・大型化が進むことによって、2024年には4K化率が70.5%に達すると見込まれています。

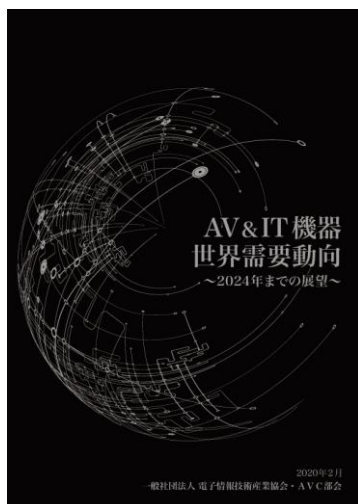
#### パーソナルコンピュータ

2020年1月のWindows7サポート終了を控えての買い替え需要増加により、2019年の世界需要は2億7,729万台（対前年比2.8%増）、うち日本は消費増税前の駆け込み需要増加も追い風となったことで、1,480万台（対前年比35.2%増）と大幅な需要増加となりました。2020年2月以降は駆け込み需要増加が収束に向かい、2020年から2024年にかけては反動による需要微減傾向が続くと見込まれています。2020年の世界需要は2億6,790万台（対前年比1.8%減）、うち日本は985万台（対前年比33.4%減）が見込まれています。

#### ドライブレコーダ

認知度の向上や搭載車への保険商品などのサービス拡充、事故時の証拠としての有用性が評価され、全世界的に市場が拡大しており、2019年の世界需要は2,536万台（対前年比13.2%増）、うち日本は480万台（対前年比35.1%増）となりました。2020年の世界需要は2,772万台（対前年比9.3%増）が見込まれており、2024年まで平均伸び率12.7%で市場の拡大が続くと見込まれています。2020年の日本国内の需要は580万台（対前年比20.9%増）で、地域別で日本市場の伸び率が最も大きくなる傾向が続く見込みです。

本発表は JEITA が発行した『AV&IT 機器世界需要動向 ～2024 年までの展望～』（2020 年 2 月発行）にその詳細が報告されています。併せてご覧ください。



『AV&IT 機器世界需要動向 ～2024 年までの展望～』

〔発行〕 2020 年 2 月

〔編集〕 一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）AVC 部会 黒本 TF

〔価格〕 会員: 11,000 円(税込)、会員外: 22,000 円(税込)

本誌は JEITA WEB サイトの下記 URL よりご購入いただけます。

<https://www.jeita.or.jp/cgi-bin/public/detail.cgi?id=765&cateid=2>

--

【本件に関する企業/団体からのお問い合わせ先】

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）

事業推進戦略本部 情報産業部

TEL : 03-5218-1058

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）

経営企画本部 政策渉外部 広報室（担当：吉田）

TEL : 03-5218-1053 E-mail : [press@jeita.or.jp](mailto:press@jeita.or.jp)